

■図面集をご覧になるための共通注意事項

【記載内容について】

- 掲載中の図面は、設計図を基に描いたものであり、実際とは多少異なる場合があります。
- 掲載の縮尺・方位等は印測の都合上、多少の差が生じる場合があります。
- 建築基準法上、構造上、施工上、行政指導上、プライバシー上、その他の理由において、設計・仕様・形状等が変更される場合があります。
- 柱型・梁型の大きさについては、一番大きな階数のもので表現しています。
- バルコニーの避難ハッチの位置は各階によって異なります。また、避難ハッチが設置されている場合は、床面に段差が生じます。
- 敷地境界等に設置されているフェンスの高さについては、本敷地内からの高さを表記しております。
- 各住戸周りの共用廊下・階段・EV等の共用部分及び隣戸状況については、タイプ図と併せて敷地配置図・各階平面図をご覧ください。
- 敷地配置図に描いてある植栽は、実際とは異なる場合があります。
- 敷地配置図に表記された電柱・街灯・ガードレール等は、計画想定位置であり、今後の協議により増設または移設となる場合があります。
- 隣接の建物等周辺環境につきましては、ご購入までに現地で十分お確かめください。なお、隣接道路ならびに隣地の利用状況は将来変更となる場合があります。

【面積算定方法及び表記数値について】

- 寸法線の単位はミリメートル (mm) です。但し、実際は施工、その他の都合上、多少の誤差が生じる場合があります。
- 坪数の表示は概算で $1\text{m}^2=0.3025$ 坪で換算し、小数点第3位以下を切り捨ててあります。
- 畳数表示は墜芯面積を1畳=1.62面で換算し、小数点第2位以下を切り捨ててあります。
- 図面集に記載されている専有面積は、建築基準法に基づき壁の中心線または、構造通り芯からの寸法で計算されております。従いまして、「不動産登記法」に基づき墜の内側からの寸法で計算された登記記録記載の面積は少なくなります。
- 住戸専有面積には、パイプスペース (PS)・他住戸PSが含まれており、メーターボックス (MB)・電気配線スペース (EPS)は含まれておりません。
- 住戸内の柱型は住戸専有面積に含まれます。また、住戸内の柱型、カウンター (下部が空いているもの) は畳数に含まれ、カウンター ※ (下部が収納及び聖となるもの) は畳数に含まれません。
- バルコニー等の面積は躯体殿の芯、構造通り芯、バルコニー隔板の芯、手摺金物の芯又は手摺の立上り躯体の芯に囲まれた部分で計算されており、柱型部分を含んでおります。
- キッチン部分の畳数表示には、システムキッチン・食器棚想定置場・冷蔵庫置場も含まれます。
- GL (グランドレベル) 表示は ± 0 ポイントとの高低差を示していて、 $+100$ は ± 0 より約100mm高いことを意味しております。また、エントランスホール付近を ± 0 の基準として算定しております。

■図面集をご覧になるための共通注意事項

【記載の省略等について】

- バルコニー、共用廊下等の支柱、梁型、折上げ天井、床段差、共用照明、給気口、排気口、堅樋等は省略している場合があります。
- システム収納（物入・クロゼット・吊戸棚等）内の梁型及び点検口は省略しております。
- タオル掛け・ペーパーホルダー・手摺・人感センサー・各室スイッチ等・設備機器専用のコンセントや水栓の表記は省略しております。
- 住戸の天井、床、壁、パイプスペース(PS)等には、配管消掃・点検等の作業のため点検口を設置する箇所がありますが、省略している場合があります。
- 床暖房の表現について、床暖房パネルの外形のみ表現しております。パネル内の隙間では温度差が生じます。また、施工等の関係により範囲に誤差が生じる場合があります。
- 敷地配置図内の設備以外に雨水桝・汚水桝・格子桝・共用水栓・外灯・防犯カメラ・その他の設備が設置されておりますが、省略している場合があります。
- 各階平面図・立面図について、アンテナ・雨樋・屋上通気管・避雷針等は省略しております。
- 住戸により室内側壁等を断熱施工している部分がありますが、省略しております。
- 隣戸の樋・排水金物の表記は省略しております。また、高低差のため敷地内に隣接地等の雨水排水が流れ込む場合があります。
- スプリンクラーについては表記しておりません。
- 梁型及びカーテンボックスによる下り天井の高さは省略している場合があります。

【ご注意事項】

- FIX表示の窓は開閉できません。
- 扉の開き角度については、扉取手と壁との干渉のため90度より少なくなる場合がありますが、図面上は区別していない場合があります。
- 壁紙、カーペット、塩ビシート、石・タイル等の仕上げ材は、製品の性質上継Hがあらわれる場合があります。
- 石・タイル等は割付により目地が発生しますが、図面上は表記しておりません。なお、石材・木材等の天然素材には特有の模様や色むら及び穴埋めの補修等が生じる場合があります。
- 照明用「引掛シーリング」の位置は、部屋の形状に応じて設定されております。ダイニングテーブルの中央等への増設・移設については、オプション工事にてご相談を承ります。（申込時期と場所によっては変更できない場合があります。）
- 天井または床の一部がパイプスペース(PS)・梁等の関係で下り天井となる場合、あるいは床が立ち上がる場合があります。また、階数により異なる場合があります。
- 住戸によりシステムキッチン・キッチンレンジフード・洗面化粧台等の形状が異なる場合があります。
- 建築基準法・消防法・安全上及びプライバシー等により、窓ガラスの種類は部位により異なります。
- 消防指導により、熱感知器等の位置が変更になる場合があります。
- システム収納（物入・クロゼット・吊戸棚等）の高さ寸法は住戸により異なる場合があります。
- タイプ図の中で⇄の記号が付いている所からは外部へ出入りが可能です。
- ご購入後、家電製品・家具等を購入・設置される方は内覧会時に実測にてご検討ください。エアコン・照明等は取付場所により取付可能な機種、サイズ及び取付方法が限られる場合があります。また、冷蔵庫置場・洗濯機置場は設置可能なサイズが限られている場合があります。
- スプリンクラーにより、家具の設置可能サイズが、制限される場合があります。

■間取りの略称凡例

L：リビング D：ダイニング K：キッチン S：サービスルーム（納戸） N：納戸
WIC：ウォークインクロゼット SIC：シューズインクロゼット